

# Osaka Metro まちさんぽ

玉造駅

90分  
コース

長堀鶴見緑地線 玉造駅

真田幸村の真田丸を歩く

## 真田幸村の真田丸はどこだ

慶長19年(1614)の大坂冬の陣で徳川家康軍をてこずらせた真田丸は、自然の地形をいかした難攻の出城でした。最近、その位置が明らかになってきました。真田丸をめぐるめぐりと幸村ゆかりの地を歩きます。



- スタート駅 玉造駅 ①号出口
- 1 空堀 (大阪女学院坂下)
  - 2 善福寺 (どんどろ大師)
  - 3 真田丸の戦い
  - 4 真田丸の跡
  - 5 円珠庵 (鎌八幡)
  - 6 真田丸攻防の道
  - 7 興徳寺・心眼寺 伝長寺・大応寺
  - 8 真田丸顕彰碑
  - 9 真田の抜け穴 三光神社
  - 10 真田山陸軍墓地
- ゴール駅 玉造駅 長堀鶴見緑地線

真田丸は大坂城惣構の一部をなしていた空堀を利用して築かれた要塞です。いまその地を歩くと、土地の起伏や断面が残っていて、幸村が築いた真田丸の姿がほうふつとしてきます。知将、真田幸村(信繁)の足跡を歩いてみましょう。

玉造駅

# Osaka Metro まちさんぽ

90分  
コース

長堀鶴見緑地線 玉造駅

真田幸村の真田丸を歩く

## 真田幸村の真田丸はどこだ

慶長19年(1614)の大坂冬の陣で徳川家康軍をてこずらせた真田丸は、自然の地形をいかした難攻の出城でした。最近、その位置が明らかになってきました。真田丸をめぐるりと幸村ゆかりの地を歩きます。

スタート駅

約 90分

ゴール駅

長堀鶴見緑地線玉造駅①号出口

長堀鶴見緑地線玉造駅

### 1 空堀 (大阪女学院坂下)

このあたりの地形は大坂城を防衛する窓構として堀が深く掘られていました。水のない堀なので空堀です。真田幸村は圧倒的な軍勢の徳川軍の攻撃をくい止めるために空堀の一部に出城・真田丸を築きました。冬の陣の和議の後、徳川軍に埋め立てられましたが現在の地形からそれらしきものをうかがい知ることができます。

### 2 善福寺 (どんどろ大師)

大坂夏の陣の戦死者を弔うために宝暦2年(1752)にここに大師堂が建てられました。浄瑠璃『傾城阿波の鳴門』的一幕に登場することで有名になりました。大坂城代・土井利位が深く帰依していたので「土井殿」がなまって「どんどろ大師」と呼ばれたといわれています。

### 3 真田丸の戦い

真田丸は真田幸村(信繁)が築いた難攻不落の出城。慶長19年(1614)12月4日、徳川軍は加賀前田隊を中心に2万6千の兵力で突撃を繰り返すのですが、1万7千の真田隊に真田丸から火縄銃をあげせられて1万人の損害を出したといわれています。大坂冬の陣は和議をもって終了したとはいえ実質的には豊臣方の敗北でしたが、真田丸の戦いは豊臣方の圧勝でした。



「大坂真田丸加賀衆挿し様子」(永青文庫蔵)

### 4 真田丸の跡

現在の大阪明星学園の校地とその東に寺院が立ち並ぶ地域が真田丸全体の位置にあると、最近の調査で明らかになりました。真田丸の北は空堀、南側は深く堀が掘られていたようです。

### 5 円珠庵(鎌八幡)



ここに榎の神木があつて鎌を突き刺して祈願するという風習がありました。真田丸に隣接するこの神木に真田幸村は願をかけ、徳川軍に勝利したのち、祠を寄進したとされています。のちに「悪縁切りの鎌八幡」という信仰が生まれました。境内は撮影禁止です。

### 6 真田丸攻防の道

この道路は真田丸から民家の間を縫って南へつながる唯一の通路でした。徳川軍前田隊はこの道から突撃を繰り返して真田丸から迎撃され、多くの死傷者を出しました。家康は性急な突撃を戒めて、一旦退却を命じました。明星学園の東側の道は真田丸の内部にあたります。

### 7 伝長寺・大庇寺・興徳寺・心眼寺

この4寺は真田丸の内部にあたります。伝長寺には『絵本太閤記』の作者・武内確斎の墓が、大庇寺には大坂の知の巨人・木村兼殿の墓があります。高さ10mの准提観音像を見上げる興徳寺。心眼寺は真田父子の冥福を祈って僧・白牟が建立しました。心眼寺の墓地から下を見下ろすと真田丸の深堀のありようがうかがえます。



▲ 心眼寺前の坂

### 8 真田丸顕彰碑

平成28年(2016)に大阪明星学園テニスコート外側に「真田丸顕彰碑」が建てられました。「大坂冬の陣図屏風」の抜粋と陣立図があり、豊臣家と

真田家の家紋が配置されています。興徳寺の真向かいです。



### 9 三光神社・真田の抜け穴

太古の昔は河内湖に面して「姫女神社」と呼ばれていたとされています。仙台市の三光宮を勧請して中風封じで有名になり、明治になって三光神社としました。真田幸村が大坂城を抜け出したとされる抜け穴があります。



### 10 真田山陸軍墓地

明治4年(1871)に創設された日本最初の陸軍墓地で、西南戦争、日清戦争、日露戦争、第一次大戦、第二次大戦までの5,100基以上の墓碑、8,200余の遺骨が納められた納骨堂があります。犠牲になった清国兵、ドイツ兵の墓碑もあります。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2019年12月時点のものです。内容は変更されている場合がありますのでご了承ください。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.info

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<http://www.osaka-asobo.jp> または [大阪あそ歩](#) で検索

#### ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。  
※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

#### ご案内

※駅スタンプは駅長室前に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄